

焼却灰（飛灰、主灰）等の放射能量測定結果（11月分）

平成24年12月報告

長生郡市広域市町村圏組合（環境衛生課）

当組合環境衛生センターごみ処理場から発生する焼却灰（主灰、飛灰）の放射性物質の11月分の測定結果について、お知らせいたします。

数値については、先月よりも低下しました。

飛灰の処理については、飛灰固化設備改修工事が9月末に完了し、10月5日から新たな委託処理先長野県の民間業者へのキレート処理飛灰の搬入が開始し、円滑に処理できております。

また、保管飛灰も今年4月から少しずつではありますが、茨城県の民間業者へ約85tを処理し、11月末現在の保管量は約940tになっています。今後も適正に処理する方向で対応してまいります。

なお、環境省による「福島県内の災害廃棄物の処理の方針」において、周辺地域や作業者の安全が確保できるレベル8,000ベクレル(Bq)/kgを大きく下回る結果でしたので、安全・安心な数値であります。

また、ごみ処理場の排ガス（1号炉）及びエコパーク長生の排水などについても、すべて不検出でした。今後とも引き続き、定期的に測定を実施し、随時、報告いたします。

測定機関：中外テクノス(株) 関東環境技術センター 千葉市緑区大野台2-2-16 TEL043-295-1101(代)

試料採取：同上

測定方法：緊急時における食品の放射能測定マニュアル

(厚生労働省医務局食品保健部監視安全課平成14年3月)

ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー (文部科学省 平成4年)

○ごみ処理場 焼却灰

[単位:Bq/kg]

試料名	採取日	測定日	項目	測定結果	検出下限値	
主灰	H24.11.16	H24.11.21	放射性ヨウ素	I 131	不検出	13
			放射性セシウム	Cs 134	16	9
				Cs 137	38	8
				合計	54	—
飛灰	"	"	放射性ヨウ素	I 131	不検出	17
			放射性セシウム	Cs 134	100	16
				Cs 137	170	13
				合計	270	—

備考 ・「不検出」：検出下限値未満 ・試料の含水率：主灰 36.1% キレート処理飛灰 31.0%

備考・試料採取・測定方法：焼却灰と同じ ・「不検出」：検出下限値未満

○ごみ処理場 排ガス

[単位: Bq/m³(N)]

試料名	採取日	測定日	項目	測定結果	検出下限値	
1号炉	H24.11.16	H24.11.21	放射性セシウム	Cs 134	不検出	—
				Cs 137	不検出	—
				合計	不検出	—

備考・「不検出」：検出下限値未満 ※特措法により、放射性ヨウ素 (I 131) の測定義務はない。

※排ガスの検出下限値については、測定結果が「ろ紙部」と「ドレン部」の合計のため表記できない。

「ろ紙部」検出下限値 Cs 134 0.1、Cs 137 0.1 「ドレン部」検出下限値 Cs 134 0.7、Cs 137 0.8

そのほかの処理施設

○エコパーク長生

[単位:Bq/L]

試料名	採取日	測定日	項目		測定結果	検出下限値
放流水	H24.11.8	H24.11.14	放射性ヨウ素	I 131	不検出	0.9
			放射性セシウム	Cs 134	不検出	1.4
				Cs 137	不検出	1.3
				合計	不検出	—
地下水 上流井戸	"	"	放射性ヨウ素	I 131	不検出	1.0
			放射性セシウム	Cs 134	不検出	1.1
				Cs 137	不検出	1.1
				合計	不検出	—
地下水 下流監視井戸	"	"	放射性ヨウ素	I 131	不検出	0.9
			放射性セシウム	Cs 134	不検出	1.1
				Cs 137	不検出	1.4
				合計	不検出	—

備考・測定機関：株式会社永山環境科学研究所 白井市河原字天神後 273-2、6 白井第2工業団地内 TEL047-498-2080

・試料採取・測定方法：焼却灰と同じ ・「不検出」：検出下限値未満